

第13期末（2021年7月26日）

基準価額	17,089円
純資産総額	34百万円
騰落率	1.6%
分配金	0円

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ高金利国債券ファンド (1年決算型)

【愛称】スリーポイント（1年決算型）

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2020年7月23日～2021年7月26日

第13期（決算日 2021年7月26日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ高金利国債券ファンド（1年決算型）」は、このたび第13期の決算を行いました。

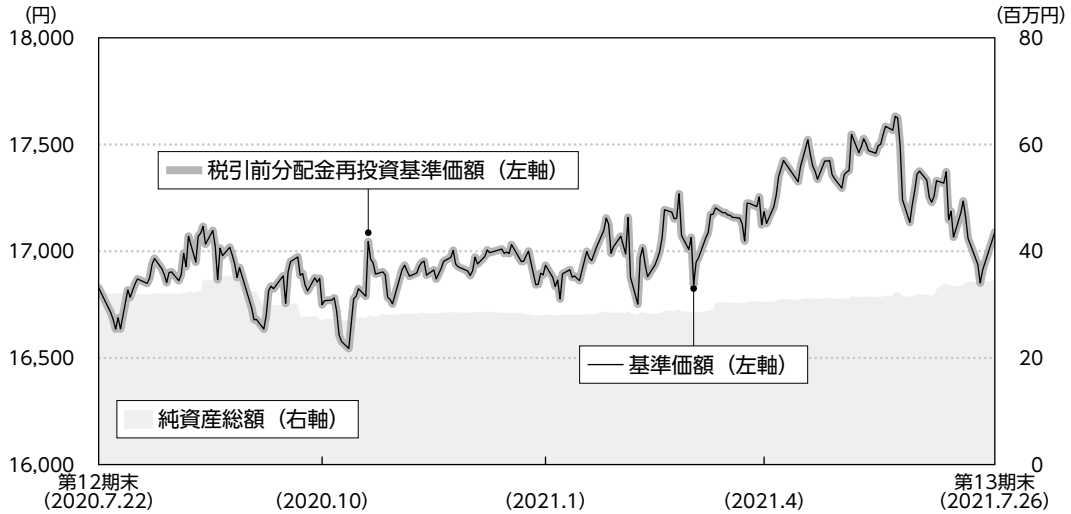
当ファンドは、「ニッセイ高金利国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2020年7月23日～2021年7月26日

基準価額等の推移



第13期首	16,828円	既払分配金	0円
第13期末	17,089円	騰落率 (分配金再投資ベース)	1.6%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・2020年11月以降、新型コロナウイルスのワクチン開発・生産および有効性への楽観的な見方が広がったことに加えて、米大統領選でバイデン氏が勝利し追加経済対策への期待感が高まったことなどから投資国通貨が上昇したこと
- ・2021年1月から6月にかけて、各国で新型コロナウイルスのワクチン接種の進展を背景に経済活動の正常化への期待感が高まったことから楽観的な見方が広がり、投資国通貨が上昇したこと
- ・2021年4月から7月にかけて、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和継続が意識され、投資国金利が低下（債券価格は上昇）基調で推移したこと

<下落要因>

- ・2020年9月から10月にかけて新型コロナウイルスの感染が拡大したことや米大統領選前に追加経済対策への期待感が後退したことで投資家のリスク回避姿勢が強まり投資国通貨が下落したこと
- ・2021年6月に米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げ時期の予想が前倒しされたことや、7月に各国で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことから投資家のリスク回避姿勢が強まり投資国通貨が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第13期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	208円	1.223%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は17,034円です。
(投信会社)	(85)	(0.500)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(114)	(0.667)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(9)	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	4	0.021	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.011)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	212	1.244	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

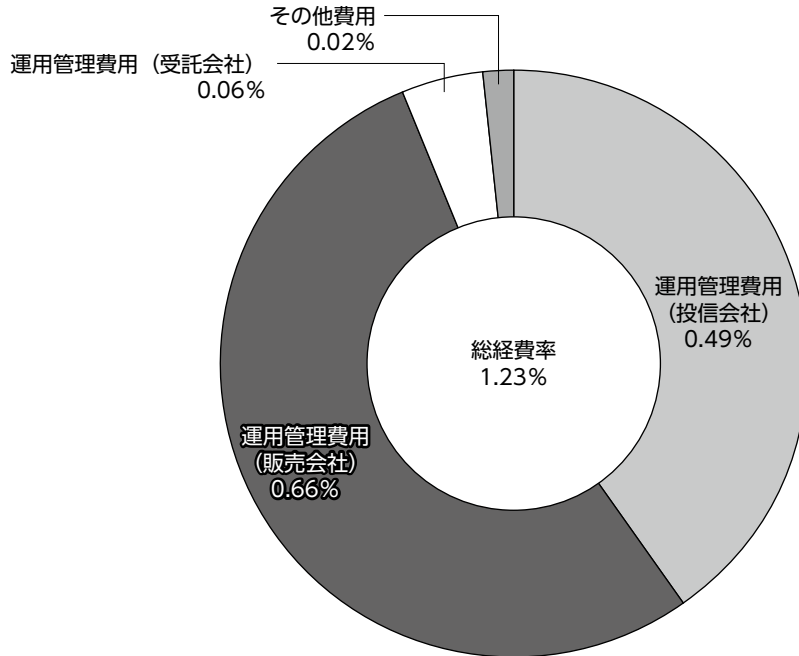
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.23%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

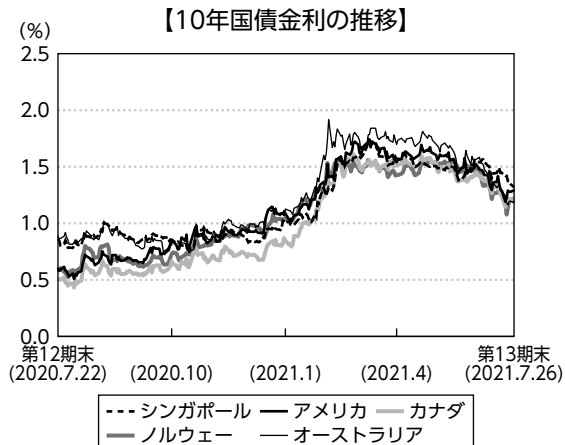
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

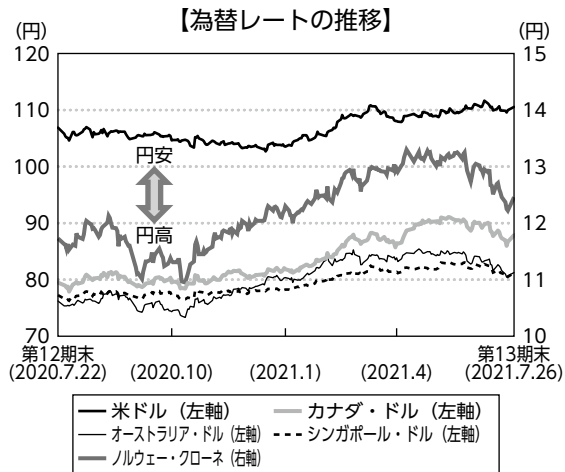
投資環境

■ 海外債券市況



(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

■ 為替市況



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

当期の投資国10年国債金利は、シンガポール、アメリカ、カナダ、ノルウェー、オーストラリアともに上昇しました。

主要国の金利は、米大統領選および新型コロナウイルス感染者数の動向と各国の制限措置等が低下要因となりましたが、新型コロナウイルスのワクチン開発・接種の進展や各国の景気刺激策による世界経済の正常化・回復への期待が高まったことから上昇基調で推移しました。

しかし、2021年6月にはFRBが当面の金融緩和姿勢を継続したことや、7月に各国で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことで金利は低下し、それまでの上昇幅を縮小しました。

当期の投資国通貨は対円で上昇しました。

期初から2020年10月にかけては、新型コロナウイルスのワクチンや経済正常化への期待感が上昇要因となる一方で同ウイルスの感染拡大と金融緩和が下落要因となり、上下する展開が続きました。11月以降は、米大統領選でバイデン氏が勝利し追加経済対策への期待が高まったことやイギリスと欧州連合（EU）が通商協定で合意することの観測が高まったことなどから投資家のリスク嗜好姿勢が強まり、投資国通貨は対円で上昇しました。

しかし、2021年6月にはFOMCで利上げ時期の予想が前倒しされたことや、7月に各国で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことで下落し、それまでの上昇幅を縮小しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、期初はオーストラリア、カナダ、シンガポールの 3 カ国としていましたが、2020年11月初めに組入国の見直しを行い、カナダからアメリカへ入れ替えを行いました。あわせてオーストラリアの構成比率を引き下げ、シンガポールを引き上げました。その後、2021年1月初めにはアメリカからノルウェーへ入れ替えを行いました。3月にはオーストラリアの構成比率を引き上げ、シンガポールを引き下げましたが、その後の金利水準の変動を受けて、4月にオーストラリアの構成比率を引き下げ、シンガポールを引き上げました。当期末時点では、組入比率の高い順にシンガポール（39.6%）、オーストラリア（29.4%）、ノルウェー（29.3%）としています。

また、組入債券の平均格付は「A A A 格」を継続しました。

(注1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2020年7月23日～2021年7月26日
当期分配金（税引前）	—
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,742円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第13期末 2021年7月26日
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

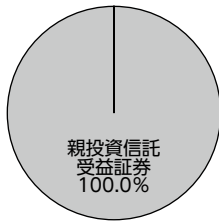
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

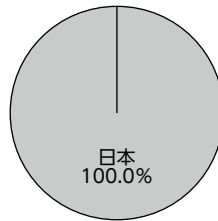
項目	第13期末 2021年7月26日
純資産総額	34,521,632円
受益権総口数	20,201,307口
1万口当たり基準価額	17,089円

(注) 当期間中における追加設定元本額は6,929,250円、同解約元本額は5,923,791円です。

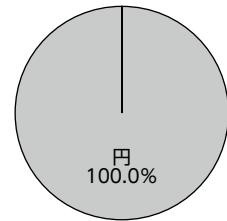
資産別配分



国別配分



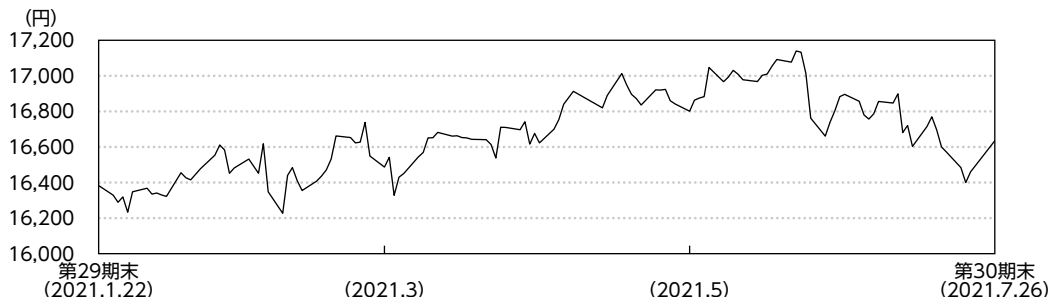
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2021年7月26日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ高金利国債券マザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

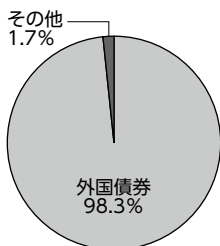
銘柄名	通貨	比率
SINGAPORE GOVERNMENT 3.0% 2024/9/1	シンガポール・ドル	7.7%
SINGAPORE GOVERNMENT 3.5% 2027/3/1	シンガポール・ドル	7.2
NORWEGIAN GOVERNMENT 1.75% 2025/3/13	ノルウェー・クローネ	6.9
SINGAPORE GOVERNMENT 2.875% 2030/9/1	シンガポール・ドル	6.4
NORWEGIAN GOVERNMENT 1.75% 2027/2/17	ノルウェー・クローネ	6.3
SINGAPORE GOVERNMENT 3.375% 2033/9/1	シンガポール・ドル	5.9
NEW S WALES TREASURY CRP 4.0% 2026/5/20	オーストラリア・ドル	5.9
TREASURY CORP VICTORIA 5.5% 2026/11/17	オーストラリア・ドル	5.8
TREASURY CORP VICTORIA 1.5% 2030/11/20	オーストラリア・ドル	5.7
NORWEGIAN GOVERNMENT 2.0% 2028/4/26	ノルウェー・クローネ	5.3
組入銘柄数		23

■ 1万口当たりの費用明細

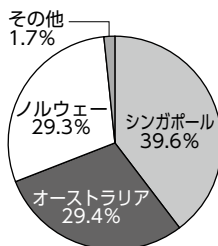
2021.1.23~2021.7.26

項目	金額
その他費用 (保管費用)	1円 (1)
(その他)	(0)
合計	1

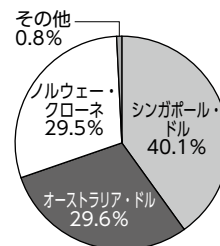
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2021年7月26日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

ニッセイ高金利国債債券ファンド（1年決算型）

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
	円	円	%	円	%	百万円
9期(2017年7月24日)	15,606	0	5.0	15,646	97.9	23
10期(2018年7月23日)	15,189	0	△2.7	15,229	97.8	54
11期(2019年7月22日)	15,379	0	1.3	15,419	98.3	56
12期(2020年7月22日)	16,828	0	9.4	16,868	98.2	32
13期(2021年7月26日)	17,089	0	1.6	17,129	98.4	34

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券
			組入比率
	円	%	%
(期首)2020年7月22日	16,828	—	98.2
7月末	16,636	△1.1	98.3
8月末	16,949	0.7	98.3
9月末	16,816	△0.1	98.0
10月末	16,577	△1.5	98.4
11月末	16,898	0.4	98.7
12月末	16,993	1.0	98.6
2021年1月末	16,894	0.4	98.2
2月末	16,878	0.3	98.2
3月末	17,172	2.0	98.4
4月末	17,425	3.5	98.7
5月末	17,462	3.8	98.4
6月末	17,229	2.4	98.8
(期末)2021年7月26日	17,089	1.6	98.4

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

ニッセイ高金利国債債券ファンド（1年決算型）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2020年7月23日～2021年7月26日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	千口 7,158	千円 11,857	千口 6,368	千円 10,356

(注) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2020年7月23日～2021年7月26日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2021年7月26日現在

種類	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	千口 19,965	千口 20,755	千円 34,527

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイ高金利国債債券マザーファンド全体の口数は14,943,120千口です。

投資信託財産の構成

2021年7月26日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	千円 34,527	% 99.3
コール・ローン等、その他	236	0.7
投資信託財産総額	34,763	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお7月26日における邦貨換算レートは、1米ドル110.54円、1オーストラリア・ドル81.26円、1シンガポール・ドル81.18円、1ノルウェー・クローネ12.46円です。

(注2) ニッセイ高金利国債債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（24,663,965千円）の投資信託財産総額（24,911,342千円）に対する比率は99.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ高金利国債債券ファンド（1年決算型）

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月26日現在)

項目	当期末
(A) 資産	34,763,540円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	180,254
ニッセイ高金利国債債券 マザーファンド(評価額)	34,527,341
未 収 入 金	55,945
(B) 負債	241,908
未 払 解 約 金	53,660
未 払 信 託 報 酬	186,632
そ の 他 未 払 費 用	1,616
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	34,521,632
元 本	20,201,307
次 期 繰 越 損 益 金	14,320,325
(D) 受 益 権 総 口 数	20,201,307口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,089円
(注) 期首元本額	19,195,848円
期中追加設定元本額	6,929,250円
期中一部解約元本額	5,923,791円

損益の状況

当期 (2020年7月23日~2021年7月26日)

項目	当期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	712,518円
売 買 益	773,494
売 買 損	△ 60,976
(B) 信 託 報 酬 等	△ 372,842
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	339,676
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,905,021
(配 分 準 備 積 立 金)	(2,849,929)
(繰 越 欠 損 金)	(△ 944,908)
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金 *	12,075,628
(配 当 等 相 当 額)	(14,294,684)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,219,056)
(F) 合 計(C + D + E)	14,320,325
次 期 繰 越 損 益 金(F)	14,320,325
追 加 信 託 差 損 益 金	12,075,628
(配 当 等 相 当 額)	(14,314,952)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,239,324)
配 分 準 備 積 立 金	3,346,034
繰 越 欠 損 金	△ 1,101,337

(注1) (A)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (B)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (D)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (E)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	496,105円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	14,314,952円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	2,849,929円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	17,660,986円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	8,742.50円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2008年12月1日～2023年7月24日	
運 用 方 針	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ高金利国債債券ファンド（1年決算型）	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド受益証券
	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
運用方法	ニッセイ高金利国債債券ファンド（1年決算型）	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。	

ニッセイ高金利国債券 マザーファンド

運用報告書

第 30 期

(計算期間：2021年1月23日～2021年7月26日)

運用方針

- ①主に F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券を投資対象とし、運用を行います。
- ②主に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。
- ③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

主要運用 対象

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。

- ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。
- ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

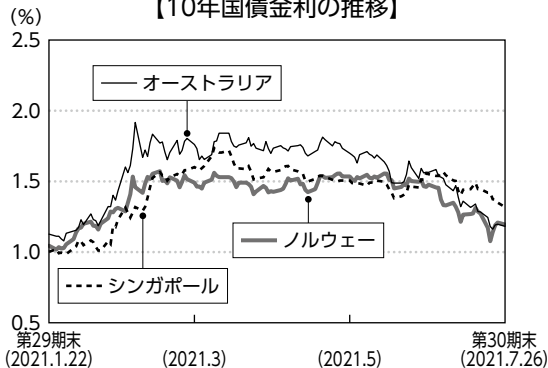
運用経過

2021年1月23日～2021年7月26日

投資環境

海外債券市況

【10年国債金利の推移】

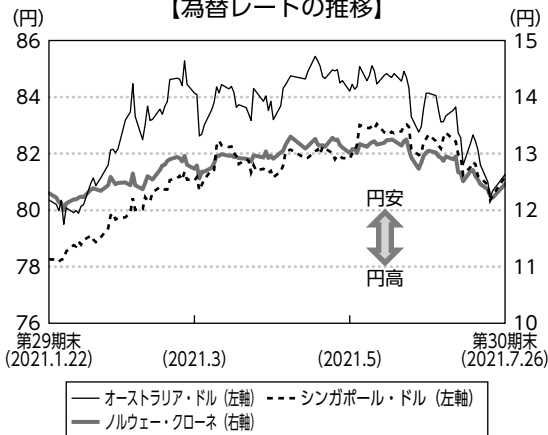


(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

当期の投資国10年国債金利は、シンガポール、ノルウェー、オーストラリアともに上昇しました。主要国の金利は、各国の新型コロナウイルスのワクチン接種の進展と経済対策による世界経済の正常化・回復への期待感から、おおむね上昇基調で推移しました。しかし、FRBが当面の金融緩和姿勢を継続したことや、7月に各国で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことで金利は低下し、それまでの上昇幅を大きく縮小しました。

為替市況

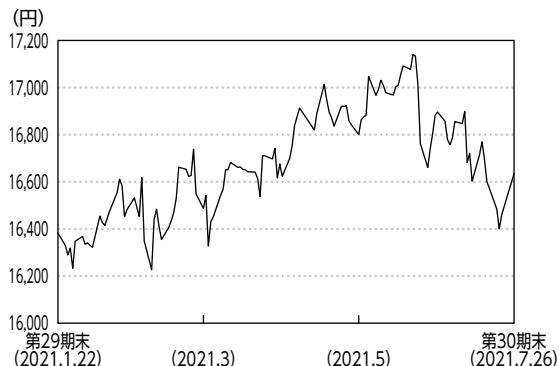
【為替レートの推移】



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

当期の投資国通貨は対円で上昇しました。新型コロナウイルスのワクチン接種の進展と経済対策による世界経済の正常化・回復への期待感から投資国通貨は上昇基調が続きました。しかし、6月にFOMCで利上げ時期の予想が前倒しされたことや、7月に各国で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことで下落し、それまでの上昇幅を大きく縮小しました。

基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 1月から6月にかけて、米バイデン政権による追加経済対策への期待感が高まったこと、その後各国で新型コロナウイルスのワクチン接種の進展を背景に経済活動の正常化への期待感が高まったことから楽観的な見方が広がり、投資国通貨が上昇したこと
- ・ 4月から7月にかけて、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和継続が意識され、投資国金利が低下（債券価格は上昇）基調で推移したこと

<下落要因>

- ・ 6月に米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げ時期の予想が前倒しされたことや、7月に各国で新型コロナウイルスの感染再拡大が見られたことから投資家のリスク回避姿勢が強まり投資国通貨が下落したこと

ポートフォリオ

FTSE世界国債インデックス（除く日本）に採用されているAA格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、期を通じてシンガポール、オーストラリア、ノルウェーの3カ国の組み入れを維持しました。相対的な金利水準の変化に伴い、3月にオーストラリアの構成比率を引き上げ、シンガポールを引き下げましたが、その後の金利水準の変動を受けて、4月にオーストラリアの構成比率を引き下げ、シンガポールを引き上げました。当期末時点では、組入比率の高い順にシンガポール（39.6%）、オーストラリア（29.4%）、ノルウェー（29.3%）としています。

また、組入債券の平均格付は「AAA格」を継続しました。

(注1) FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
26期(2019年7月22日)	14,608	2.8	98.3	30,886
27期(2020年1月22日)	15,286	4.6	98.2	29,060
28期(2020年7月22日)	16,180	5.8	98.2	27,152
29期(2021年1月22日)	16,383	1.3	98.6	26,342
30期(2021年7月26日)	16,635	1.5	98.3	24,858

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2021年1月22日	16,383	—	98.6
1月末	16,348	△0.2	98.2
2月末	16,348	△0.2	98.2
3月末	16,651	1.6	98.4
4月末	16,913	3.2	98.7
5月末	16,967	3.6	98.4
6月末	16,757	2.3	98.8
(期末)2021年7月26日	16,635	1.5	98.3

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2021年1月23日～2021年7月26日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	1円	0.006%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	1	0.006	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（16,676円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2021年1月23日～2021年7月26日

公社債

		買付額	売付額	
外国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	
		国債証券	1,685	252
		特殊債券	32,282	40,065
	シンガポール	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル	
		国債証券	35,996	43,437
	ノルウェー	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	
国債証券	93,575	132,266		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注3) 当マザーファンドが投資しているオーストラリア・ドル建て特殊債券は、州政府が財務公社を通じて発行する債券（州政府債）です。以下同じです。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2021年1月23日～2021年7月26日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
SINGAPORE GOVERNMENT	1,058,356	NEW S WALES TREASURY CRP	1,015,714
SINGAPORE GOVERNMENT	817,522	TREASURY CORP VICTORIA	1,014,007
NORWEGIAN GOVERNMENT	764,884	SINGAPORE GOVERNMENT	915,186
TREASURY CORP VICTORIA	664,769	SINGAPORE GOVERNMENT	870,040
NEW S WALES TREASURY CRP	646,890	NORWEGIAN GOVERNMENT	862,201
TREASURY CORP VICTORIA	428,012	TREASURY CORP VICTORIA	826,265
SINGAPORE GOVERNMENT	414,022	SINGAPORE GOVERNMENT	611,180
TREASURY CORP VICTORIA	357,275	SINGAPORE GOVERNMENT	539,596
SINGAPORE GOVERNMENT	329,608	NORWEGIAN GOVERNMENT	449,360
TREASURY CORP VICTORIA	265,771	NEW S WALES TREASURY CRP	288,057

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ高金利国債マザーファンド

組入有価証券明細表

2021年7月26日現在

外国（外貨建）公社債

区分	額面金額	評価額		当期末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 79,050	千オーストラリア・ドル 90,073	千円 7,319,338	% 29.4	% -	% 20.8	% 5.9	% 2.8
シンガポール	千シンガポール・ドル 108,910	千シンガポール・ドル 121,386	9,854,118	39.6	-	26.9	7.7	5.0
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 559,400	千ノルウェー・クローネ 583,794	7,274,084	29.3	-	17.5	11.7	-
合計	-	-	24,447,540	98.3	-	65.2	25.3	7.9

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(外国公社債の内訳)

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千オーストラリア・ドル	千円	
オーストラリア	%		千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0000	2047/03/21	5,400	6,442	523,528
特殊債券	NEW S WALES TREASURY CRP	4.0000	2026/05/20	15,530	17,930	1,457,055
	NEW S WALES TREASURY CRP	3.5000	2034/03/20	4,950	5,933	482,181
	TREASURY CORP VICTORIA	6.0000	2022/10/17	8,060	8,649	702,872
	TREASURY CORP VICTORIA	5.5000	2026/11/17	14,340	17,869	1,452,087
	TREASURY CORP VICTORIA	1.5000	2030/11/20	17,300	17,417	1,415,343
	TREASURY CORP VICTORIA	4.2500	2032/12/20	7,390	9,460	768,780
	TREASURY CORP VICTORIA	2.2500	2034/11/20	6,080	6,368	517,489
小計	-	-	-	-	-	7,319,338
シンガポール			千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル		
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	3.1250	2022/09/01	14,980	15,438	1,253,288
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.0000	2024/09/01	21,790	23,461	1,904,587
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.5000	2027/03/01	19,240	21,914	1,779,007
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.8750	2030/09/01	17,220	19,527	1,585,240
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.3750	2033/09/01	14,970	18,008	1,461,963
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.2500	2036/08/01	9,270	10,003	812,117
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.3750	2039/07/01	5,710	6,268	508,894
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.7500	2042/04/01	1,740	2,028	164,701
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.7500	2046/03/01	3,990	4,734	384,317
小計	-	-	-	-	-	9,854,118
ノルウェー			千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.0000	2024/03/14	91,180	96,540	1,202,894
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.7500	2025/03/13	133,280	137,539	1,713,743
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.7500	2027/02/17	121,240	126,197	1,572,420
	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0000	2028/04/26	99,280	105,370	1,312,920
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.7500	2029/09/06	55,890	58,569	729,781
	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.3750	2030/08/19	58,530	59,576	742,323
小計	-	-	-	-	-	7,274,084
合計	-	-	-	-	-	24,447,540

投資信託財産の構成

2021年7月26日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	24,447,540	98.1
コール・ローン等、その他	463,801	1.9
投資信託財産総額	24,911,342	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお7月26日における邦貨換算レートは、1米ドル110.54円、1オーストラリア・ドル81.26円、1シンガポール・ドル81.18円、1ノルウェー・クローネ12.46円です。

(注2) 外貨建純資産(24,663,965千円)の投資信託財産総額(24,911,342千円)に対する比率は99.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月26日現在)

項目	当期末
(A) 資産	24,911,342,494円
コール・ローン等	247,377,472
公社債(評価額)	24,447,540,719
未収利息	200,875,517
前払費用	15,548,786
(B) 負債	52,934,068
未払解約金	52,933,812
その他未払費用	256
(C) 純資産総額(A-B)	24,858,408,426
元本	14,943,120,095
次期繰越損益金	9,915,288,331
(D) 受益権総口数	14,943,120,095口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,635円

(注1) 期首元本額 16,079,559,855円
 期中追加設定元本額 747,428,397円
 期中一部解約元本額 1,883,868,157円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ高金利国債マザーファンド 14,072,479,032円
 ニッセイ高金利国債マザーファンド(適格機関投資家限定) 849,885,222円
 ニッセイ高金利国債マザーファンド(1年決算型) 20,755,841円

損益の状況

当期(2021年1月23日~2021年7月26日)

項目	当期
(A) 配当等収益	342,321,532円
受取利息	342,366,912
支払利息	△ 45,380
(B) 有価証券売買損益	66,744,455
売買益	699,614,214
売買損	△ 632,869,759
(C) 信託報酬等	△ 1,473,435
(D) 当期損益金(A+B+C)	407,592,552
(E) 前期繰越損益金	10,263,001,623
(F) 追加信託差損益金	488,675,305
(G) 解約差損益金	△ 1,243,981,149
(H) 合計(D+E+F+G)	9,915,288,331
次期繰越損益金(H)	9,915,288,331

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。